資料２

第３次高松市創造都市推進ビジョンにおける取組について

～独創～

創造都市高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

基本方針「独創」について

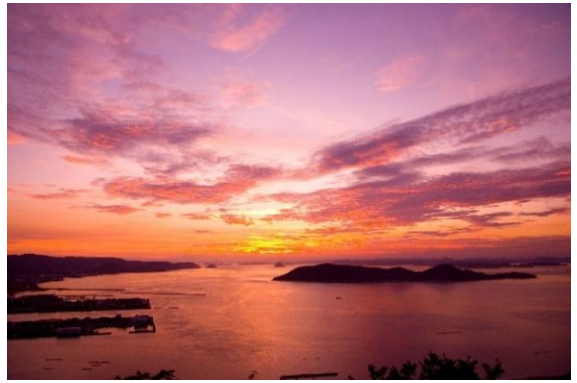
創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

独 創

市民が誇りにできる、独創的な高松ブランドを創出し、
持続的に発展させます

取組の方向性

- 高松に根付く素材・技術・デザインの再発見と持続的な活用
- デジタル化やSDGsなどの時代の変化を捉えた、新たな取組・創造的人材の活動・ものづくり支援
- 高松らしさがあふれるコンテンツの創出
- 業種や世代の垣根を超えた、ゆるやかな連携による協働の実施



独 創　市民が誇りにできる、独創的な高松ブランドを創出し、持続的に発展させます

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

特産品・伝統的ものづくりブランド化推進事業

産業振興課

事業概要	本市の特産品や「高松市伝統的ものづくり振興条例」に定める盆栽、漆器、石製品を始めとする伝統的ものづくりのブランド化を推進するため、普及啓発、販路拡大及び後継者の確保・育成の支援を行うもの。	
	①香川漆器と輪島塗とのコラボ作品の完成	**②TAKAMATSU OPEN FACTORY**
	• 令和６年能登半島地震で被災され、避難先の本市で工房を開設している輪島塗の伝統工芸士　和宗　貴徳氏と国の伝統的工芸品である香川漆器の伝統工芸士（岡田哲吉氏、後藤孝子氏、佐々木博氏）の連携により、香川漆器と輪島塗のコラボ作品が完成。 • 令和６年１０月の伝統工芸士まつりでお披露目。	• 後継者発掘や事業者ネットワークの構築を目的とし、本市の工芸に携わりたい、その後継者になりたい方を対象に、工場等を公開し、職人との対話等を通じて、職人の産地への想いやものづくりの魅力に触れるオープンファクトリー。 • 協力事業者／庵治石：(株)蒼島・岡田石材工業・山田忠石材店・石屋TATA、香川漆器：(有)クラフト・アリオカ、一和堂工芸(株)
事業の成果・効果	• 国の伝統的工芸品同士のコラボは、全国的に前例がなく、数多くのメディア等から注目を集めた。 • イベント当日は、多くの来場者でにぎわい、展示販売の売上は、前年から倍増となった。 • コラボ作品を通じて、香川漆器と輪島塗の魅力に触れるとともに、被災地の復興の応援につながった。	• 庵治石は１／１１(土)・１／１２(日)に計１５名、香川漆器は１／１８(土)・１／２５(土)に計９名が参加した。 • 産地やものづくりへの興味や関心の高い参加者が多く、事後アンケートでは満足度は高く、高松のものづくりの魅力を深く知ることができたという感想があった。 • 一方で、後継者となり得る人材の発掘という点では課題が残ったため、今後、産地と協力しながら、改善に努めたい。

コラボ作品「香川漆器 手鏡（彫漆・後藤塗）×輪島塗 蒔絵」

輪島塗職人 和宗氏

庵治石の石工からの機械の説明

香川漆器の木地師からのろくろの説明

独 創　市民が誇りにできる、独創的な高松ブランドを創出し、持続的に発展させます

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

「Summer Pockets」を活用した男木島・女木島の観光コンテンツ整備　観光交流課

事業概要	瀬戸内国際芸術祭の舞台である島々では、芸術祭会期外の地域活性化が大きな課題になっており、地元観光協会と連携の上で、ゲーム作品を活用した観光コンテンツの整備や、男木島灯台、灯台資料館、キャンプ場等の既存の地域資源をブラッシュアップしながら活用することで、地域が継続的に稼ぎつつ、広く市内全体にも経済効果を波及させる仕組みを構築するもの。	
	①ソフト事業	**②ハード事業**
	・「Summer Pockets」※に登場するキャラクターが男木島、女木島を案内してくれる音声ガイドアプリデータの作成。 ・本編では語られていない短編小説を盛り込んだ、聖地巡礼マップの作成。	・男木島灯台資料館内照明のＬＥＤ化。 ・男木島灯台資料館トイレ・シャワー棟の改修 ・キャンプ場に日除けの新設
事業の成果・効果	 ・令和６年１２月から音声ガイドアプリデータの公開。 ・音声ガイドアプリデータをＳＮＳで発信したところ、約３週間で３１万インプレッション、１,０８２件のいいね及び５８３件のリポストを記録。多くのファンから来島見込がある。 ・令和７年２月末頃から聖地巡礼マップを実装予定。	・利用者の利便性の向上。 ・令和７年１１月～令和８年７月頃にかけて改修工事実施予定。 男木島灯台・男木島灯台資料館

※「Summer Pockets」・・・2018年に発売された恋愛アドベンチャーゲーム。瀬戸内海にある架空の離島である鳥白島（とりしろじま）を舞台としており、直島(直島町)、男木島(高松市)、女木島(高松市)が島のモチーフとされている。 2025年にはアニメが放送される予定。

独 創　市民が誇りにできる、独創的な高松ブランドを創出し、持続的に発展させます

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

地域一体となった高松BONSAIコンテンツ創造事業　農林水産課

事業概要	松盆栽の全国シェア８割以上を占め、全国一の盆栽産地である本市の地域資源をいかし、欧米豪の富裕層をターゲットとして、生産地である鬼無町・国分寺町エリアに200年以上継承されてきた盆栽の体験に加え、本市の伝統工芸などを体系的に体験できるストーリー性のある観光コンテンツを造成するとともに、充実した旅行体験を提供するため、盆栽の技術や歴史に加え、本市の文化などについて知識を習得したガイド育成を行う。 また、盆栽産地におけるバイヤーや観光客の更なる受入れ環境向上のためのアンケートやセミナーを実施する。 造成した観光コンテンツは、プロモーションを行い、OTA※サイトへの掲載などを通じて、令和７年度より商品として販売を行う。 ※Online Travel Agent：インターネット上だけで取引を行う旅行会社のこと。
事業の成果・効果	• 訪日観光の知識を有する専門家を招請したモニターツアーを実施し、実施後の意見を踏まえ、ターゲットのニーズやトレンドに合わせた観光コンテンツを造成した。 • 造成した観光コンテンツのプロモーション動画を作成した。 • 通訳案内士として実績のある方を対象とし、高松BONSAIの技術や歴史について体系的に知識を習得するとともに、本市の魅力を紹介する手法について学習する講座等を計４回開催し、高松BONSAIに精通したガイドの育成を行った。 • 盆栽産地へ受入れ環境向上のため各種アンケートを実施し、基礎的データを収集した。 ※　上記の成果を元に、引き続き、造成したコンテンツのブラッシュアップと販路拡大のためのプロモーション活動を行う。

※令和７年２月末完了予定

モニターツアー

ガイドの育成

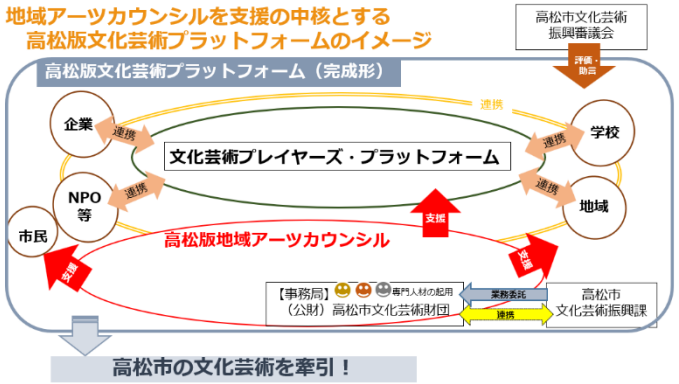
独 創　市民が誇りにできる、独創的な高松ブランドを創出し、持続的に発展させます

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

「地域アーツカウンシル」を備えた「高松版文化芸術プラットフォーム」の構築　文化芸術振興課

事業概要	文化芸術に関わる様々な分野の人材が気楽に集まり、共に知恵を出し合いながら、高松市の文化芸術を牽引していくような場（文化芸術プレイヤーズ・プラットフォーム）を創出するとともに、（公財）高松市文化芸術財団に専門人材を配置し、地域アーツカウンシルを支援の中核とする「高松版文化芸術プラットフォーム」を構築することにより、アート・シティ高松の推進を図るもの。	
	①文化芸術プレイヤーズ・プラットフォームの開催	**②プログラムディレクターの募集・選任**
	令和６年度は計３回開催し、文化芸術活動の現状と課題、アーツカウンシル事務局やプログラムディレクターに求めるもの等についての意見交換を実施。	令和７年度からの地域アーツカウンシル設置に向け、プラットフォーム事業を推進するキーマンである専門人材（プログラムディレクター）の募集・選任を実施。
事業の成果・効果	各回ともに約２０人が参加しており、集まりを通じて文化芸術関係者のネットワークが拡大しつつある。また、参加者の御意見が、地域アーツカウンシルの効果的な支援機能を備えた高松版文化芸術プラットフォームの完成に繋がる見込みである。	令和７年１月に書類及び面接による選考を経て、内定者が決定した。現在、令和７年度からの地域アーツカウンシル事業開始に向けて、内定者との各種手続きを進めている段階である。

文化芸術プレイヤーズ・プラットフォーム



街クラシックin高松